

# 第4回高知県からくりロボットコンテスト

## 第7回創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会高知県予選

### 大会要項・応募の手引

募集期間：平成18年9月1日（金）～11月1日（水）

対 象：高知県内の中学校に在籍している生徒で生徒が個人またはグループで作成し学校の確認を受けた作品。1校から複数の応募をしてもかまいません。技術・家庭科の取り組み以外や総合的な学習の時間での取り組みでの参加でもかまいません。

提出物：

- ①応募用紙（FAXで送付）
- ②作 品（作品票を貼り付けたもの）またはビデオテープ

目 的：高知県の偉人細川半蔵の偉業を知ると共に地域の理解を深めていく。また、中学校技術・家庭科(技術分野)や総合的な学習の時間などで学習した知識を活かし、ロボットの製作を行う。また、成果の発表と交流の場とする。その中で相互理解・相互評価をし、学習を深化し統合する。

大会日：11月19日（日）

会 場：南国市からくり創造工房（南国市大そね甲）※南国市民体育館の場合もあり

主 催：からくり半蔵研究会・土佐教育研究会 中学校技術・家庭科部会

大会内容：

- ・ 実演「からくりロボット」（演技時間5分程度）
- ・ 映像の参加も可（演技時間5分程度）・・・VHS、DV、CDを利用
- ※ロボットのレギュレーション
- ・ コンピュータやリモコン、プロポなどの利用も可
- ・ モータの数は1台につき5個まで
- ・ モータの電源は直流・交流どちらでも可（会場では家庭用コンセントの利用が可）
- ・ モータ以外の動力（バネやゴムなど）の利用も可
- ・ ロボットの大きさ：最小5cm立法～最大60cm立方程度で運搬がしやすいもの

審査の観点：

- ・ 創意工夫に優れたもの
- ・ 機能的に優れたもの
- ・ 動きの美しさ
- ・ アイデアの斬新さ（将来実現されるようなアイデア）
- ・ ものづくりの楽しさが表現されている。
- ・ しくみの工夫（ギア・カム・クランク・リンクなどの利用）
- ・ リサイクル部品の利用

表 彰：

- ・ 最優秀賞（表彰状・トロフィー・賞品）：2点（全国大会への出場を推薦する）
- ・ 優秀賞
- ・ アイデア賞
- ・ 審査員特別賞（場合によってあり）

※不明な点に関しては直接事務局のほうに問い合わせてください。

※中国・四国予選大会は12月3日（山口県）です。

※全国大会は1月27、28日（茨城県つくば市国際会議場）です。

問い合わせ先・申し込み先・事務局： 田野町立田野中学校

TEL 0887-38-2408 (TEL)

0887-32-1123 (FAX)

住所：安芸郡田野町3778-1 西本 一也

メールアドレス：kazuya\_nishimoto@kt4.kochinet.ed.jp

応募用紙（作品票）

学校名	学年（所属）	名前（グループ名：代表者名）
作品のタイトル		
どうしてこの作品を作ろうとしたか		
作品の特に工夫したところ		
苦労したところ		
指導教員（担当教員）		
作品搬入方法と日時		

日 程：

○打ち合わせ 11月17日（金）

○準備（役員） 準備19日（日）AM10:00～

11月12日（日）

10:00

13:00

13:30

15:30

16:00

16:30

準備	作品搬入	開会式	コンテスト及び審査	審査発表	閉会行事
----	------	-----	-----------	------	------

平成18年度の組織：

委員長：西森教育長（からくり半蔵研究会会長）

審査委員長：中屋宏二（からくり半蔵研究会名誉会長）

副委員長：小栗一彦（北陵中学校）

事務局長：西本一也（田野中学校）

事務局次長：白井裕史（大杉中学校）

会計：西内友人（南国市教育研究所）

役員：濱田真弘（西部中学校）

平成17年度の審査員：

・からくり半蔵研究同志会・高知高専・東工業高校より